

Vol.  
9

## 音色のパレットが無限にあるヴァイオリン

第2ヴァイオリン首席 館野 ヤンネ (たての やんね)



**Q** ヴァイオリンを始めたきっかけは？

**A** 両親共に音楽家で常に音楽が家の中で鳴っている環境で育ちました。また親戚や親の知人など周りにヴァイオリンを弾く人が多く、演奏姿を見るチャンスがよくありました。3歳頃父のピアノに合わせ割り箸でヴァイオリンを弾く真似をする私を見て“どうもピアノより弦楽器に興味があるようだ”と両親が感じ、ハンガリー人の先生につけてくれたのを機にヴァイオリンをやりたいと思うようになりました。

**Q** ヴァイオリンの魅力を教えてください。

**A** 400年前とほぼ同じ構造で今も使われている長い歴史を持った楽器であること。形が妙に美しくそしてまるで生きているような繊細さがある。また弓を使うことによって筆のようなしなやかさ、アーチェリーのような強さ、打楽器のような硬さ、彫刻のような鋭さなど多様な表現ができる。音色のパレットが無限にあるところも魅力です。

**Q** 好きなヴァイオリニストは？

**A** 幼い頃父がくれたカセットテープで良く聴いていたのがアイザック・スターン、ダヴィット・オイストラフ、イツァーク・パールマンの演奏でした。もっと古い時代の巨匠でフリッツ・クライスラー、ジョージ・エネスコは魔法使いのようだと思います。最近発見したカミラ・ヴィクスは歴史に残すべきとんでもないヴァイオリニストです。70歳の時ライブ録音されたブラームスのヴァイオリンコンチェルトは今までに聴いた中で最高です。指導者としても世界的に有名なアナ・チュマチェンコは私にとって理想的なヴァイオリニストの一人です。彼女の弟子のリザ・ヴァティアシビリも大好きです。バロックもモダンも素晴らしいジュリアーノ・カルミニョーラの演奏にも数年前からハマっています。最近ソリストとして出演されたキム・ダミ、イム・ジョンの両氏の演奏に感動しましたが、もう一人韓国のユン・ソヤンも素晴らしく、皆さんに知って欲しいと思います。

**Q** 好きな作曲家は？

**A** 難しい質問ですが、すぐに頭に浮かぶのはブラームス、フォーレ、シベリウス、ヤナーチェク、ハチャトゥリアンで、いつまでも魅力を感じます。

**Q** 現在の使用楽器について教えてください。

**A** 1720年頃にヴェネツィアで作られたカルロ・トノーニの楽器を16年前から使っています。アーチがとても高く、ビックリするほど太っているように見える楽器です。オルド楽器のメンテナンスには大変苦労しています。それで時々新作の楽器も使っています。フィレンツェの楽器でまだ2才のソフィア・ヴェットーリの楽器です。私たちにとって弓もヴァイオリンと同じくらい大

切です。17年前にパリで見つけた1850年製のニコラ・メアーの弓でいつも弾いています。

**Q** 海外での活動について

**A** 母国フィンランドで22歳のころ自分が作ったラ・テンペスタ室内管弦楽団の音楽監督、コンサートマスターとして活動しています。年に1回フィンランドで大きな演奏会や室内楽コンサートを開催したり、母が引退後に開いたギャラリーMIDORIでギャラリーコンサートを企画したりしています。それからタンゴバンドでの演奏もしています。

**Q** 山形の最初の印象を教えてください。

**A** 実は20年くらい前に父と十一屋で演奏させていただいたのが初めての山形訪問でした。一晩だけの滞在でお店のことしか記憶に残らず、あの時はまさか山形で仕事をすることになるとは夢にも思いませんでした。次に山響にゲスト出演で来た時、山が美しいこと、オケのモーツァルトが上手いこと、ファンクラブの皆さんが優しく親切なことが強く印象に残りました。

**Q** 山形でお気に入りの場所やものはありますか？

**A** みなさんご存知の通り山形は美味しい物だらけなので少し注意しないとすぐに私のように太ってしまいます。好きなお店は幾つかありますが、食べる事は勿論、お店の人と話すことも楽しみの一つです。それから七日町あたりで楽譜やCDを見たり、お気に入りのカフェでコーヒーを飲んだり、温泉に行つてひと休みできる時は最高に嬉しい時間です。

**Q** 休みの日は何をしてお過ごししていますか？

**A** 時間があるところ4年くらい通っているBMLトレーニングジムに行きます。体の歪みが治り、肩こりが取れ、ストレッチにもなり、ライフラインのような大事なエクササイズです。大リーガーのイチロー選手もこのトレーニングを毎日やっていることを知り鳥取の本部までキャンプに行き今も東京で続けています。それから近所を散歩して写真を撮ったり、DVDを見たり、レコードを聴いたりというおとなしい色気のない時間を過ごします。

**Q** 最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

**A** 山形にたくさんのクラシックファンの方がおられるとても嬉しく思います。今後オーケストラの本番だけでなく、ストリングオーケストラや室内楽のコンサートが企画されることが増えそうです。皆様と私にとっても新しい楽しみになることを願っています。今年も暑い夏を元気で乗り越えましょう！

次回は、川上一道さんです